

対 策 一 覧 表

【事業完了分・現状ではハード整備は困難な経過観察分】

【山崎小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	県道392号線 薩摩山崎停 車場線	畜舎付近 久富木橋～ 鹿児島ハイテク	幅員が狭小で、大雨時に冠水 するなど泥土がたまりやす い。枯木等がせり出している 箇所や区間線が消えかけて いる区間がある。	幅員が狭小なままなので、大雨や大風の 後、枯木や竹がせり出すことが多い。 道路拡幅などの抜本的な改修をして 欲しい。	県	現状を勘案すると改良は困難 木の張り出し対策は適宜依頼 令和2年度に側溝清掃及び防草コン クリートを施工 令和4年度区画線完了
2	国道267号線	山崎城ノ下 長浜商店前交差点	横断歩道や停止線が消えて、 止まる位置が分かりづらい。	横断歩道や停止線、ダイヤモンドを 引き直してほしい	警察	R5完了

【盈進小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	赤道線	時吉の嵐鉄工近く	用水路に蓋、転落防止柵がない。 幅員も狭小	水路管理が出来なくなるので蓋の設置は できない。防護柵を設置すると幅員が狭 いため車両の通行離合ができなくなる。 拡幅のため用地買収・家屋移転を伴う改 良工事が必要となる。	町 土地改良区	平成27年度一部防護柵設置 令和元年度(転落防護柵設置済)
2	城之口中線 八幡馬場 西ヶ追線	信教寺・屋地楽習 館周辺 信教寺～城之口	道幅が狭く、過去に接触事故も 発生。保育園児の送迎車が多い。	拡幅のため家屋移転を伴う改良工事が 必要となる。	町	通学路の変更 現在のところ大きな問題なし (削除)
3	町道盈進小 通線	屋地本町交差点～ 相良病院前	横断歩道、歩道と車道の境目の ラインが半分消えかけていて危険 である。	ラインの引き直し	町	令和2年4月完成 (対応済)
4	国道267号線	川原交差点 宮都大橋近く	信号機、横断歩道はあるが歩 行者用青信号の点灯の時間が短い。	車道幅員10mに対し、歩行者用信号機 の青色現表示秒数が10秒であり、現状 では妥当と考える。	警察	ゾーン30表示 (対応済)
5	国道504号線	泊野 三腰商店付近	道路が狭い上に、カーブも多く、 車の通りも非常に多い。	ガードレール及び歩道等の設置	県	地元と協議を行い、令和2年度に注 意喚起を促すための路面標示を設置 (対応済)
6	平川	上宮保育園前河川	雨の時は増水する上、転落防護柵 等もないため、児童が転落する危険 がある。	転落防護柵の設置	町	令和2年度ワイヤーメッシュを設置 (対応済)
7	平川・泊野	水田	水田脇にイノシシ等の防護柵があ り電流が流れているため児童が触れ ると危険。	別の防護柵の設置	町	令和2年度ワイヤーメッシュを設置 (対応済)
8	国道504号線	コスモス近く信号	横断歩道が消えかけている。	白線の引き直し	警察	令和3年度白線の補修済 (対応済)
9	町道盈進小 通線	南日本銀行～宮之 城駅前	歩道が不明確。通行車両が多い。 駅前の横断歩道は、左折、直進、右折 車両が混み合うため危険である。	(警)ゾーン30のエリア内であり、今後 ゾーン30の推進。  (町)カラー舗装等の対策を道路管理 者で検討。	町 警察	ゾーン30表示 (対応済) 現在道路工事中 令和4年度完成予定
10	笠之元線	船木の笠之元神社 近く	国道267号に出る際、左折車が見 づらい。	拡幅のため用地買収・家屋移転を伴 う改良工事が必要となる。分筆登記が 困難な土地である。ミラー設置の余地 が無い。	町	平成27年度一部改良中
11	町道愛宕下 船木線	ひかり別館道路向 かい帝釈天公園法 面	崖が崩れの危険性	崩落防止対策	町	R5年度(対応済)
12	国道267号線	船木下	ガードレールなどが少ない。	ガードレール増設を希望。	県	歩道と車道の間には縁石による段差 をもうけている。新たにガードレール の設置は困難である。
13	国道267号線	川原交差点	川原交差点 横断歩道が消えか かっている。	横断歩道のラインの引き直しを希 望。	警察	R5年度(対応済)

14	国道267号線	稲津病院前	歩道がないため、通学が危険。	歩道の設置	県	現状等を勘案すると設置は困難 経過観察
15	町道五日町西ヶ追線	城之口※	宮中下の十字路 路側帯が狭く、歩行者と自転車の離合時に危ない。	路側帯の拡張を希望。	町	現状の道路幅員等を勘案すると対応は難しい
16	町道古城線	船木下公民館近く	防火水槽に柵がない。	防火水槽柵設置を希望。	町	学校安全指導実施を行い経過観察
17	船木東公民館支線	船木東後	ガードレールの横に柵がない。	転落防止柵の設置を希望。	町	道路管理上、危険性は低いと考えるが、河川内に井関など管理施設もあるため、入り口を塞ぐことは、不適当と考える
18	町道城ノ口下原線	船木西※	五日町～山崎への茶畑、スピードを出す車が多い。	標識の設置を希望。	警察	速度規制あり 現状では標識は不要と判断
19	町道川原線	川原橋付近※	川原橋～盈進小 小牧酒造の先の橋を渡った先の道路を横断する箇所が危険	横断歩道の設置を希望。	町警察	橋が太鼓状であり、横断歩道を設置しても見通しが悪く危険を回避できない（近くに横断歩道あり）
20	県道344号線	白男川	歩道と横断歩道が少ない。	スクールゾーンなどの看板設置や横断歩道の設置を希望。特に、紫陽館前の道路・白男川郵便局近くの交差点・きららの楽校前の道路に設置希望	県警察町	歩道は片側に整備しており、両側への設置は困難。 交通量調査実施したが、現在の交通量では横断歩道の設置基準には満たないため経過観察
21	県道344号線	白男川	紫陽館の川で遊ぶ子どもがいる。	「子どもだけで川で遊ばない」という看板設置希望。	町	学校安全指導実施を行い経過観察

【佐志小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	佐志本通り線	ほたる公民館横	通学路に沿って水路があり、柵がなく危険	一部暗渠化と防護柵設置予定 ○柵設置により児童の登下校時の安全性が高まった。	町	平成27年度 防護柵設置 (対応済)
2	内屋敷線	広瀬マヨたこ裏	水路があり、柵がなく危険	一部防護柵設置予定 ○柵設置により児童の登下校時の安全性が高まった。	町	平成27年度 防護柵設置 (対応済)
3	宮之城加治木線	木洪～仮屋原間	路側帯の白線も完全に消えているため危険	外側線の再表示。 ○路側帯と車道の区分が明確になった。	県	平成26年度 外側線表示 (対応済)
4	佐志本通り線	国道504号から佐志本通りに入った付近	H30.7.17不審者による声かけ事案発生(2年女児)	青パトや警察によるパトロールなどの強化	県警察	R元年12月3日 学校、教育委員会、警察との合同現地調査を実施(R1.12.3)
5	国道504号線	前之園とうふ店近く	道路と水路の間に柵がなく、児童が落ちそうである。	柵の設置	事業者	令和3年度 (対応済)
6	国道504号線	佐志駅前バス停～クボタ営業所間	歩道はあるが、道幅が狭く、ガードレールが無く、交通量が多い。	佐志駅前バス停～クボタ営業所間は、歩道拡幅を計画	県	R3歩道拡幅工事了
7	国道504号線	佐志交差点	横断歩道が消えており、横断時は危険	横断歩道の引き直し	警察	R5年度(対応済)
8	町道佐志鶴田駅線	東商店付近交差点及び歩道	横断歩道が消えており、横断時は危険。 歩道の草や雑木が茂り、狭い	横断歩道の引き直し 定期的な歩道の草刈り・剪定	警察町	R5年度(対応済)
9	町道小川田線	白川田工務店に隣接する斜面	斜面の削れ箇所が多数あり、危険	土砂崩れ等の防止(斜面の改修)	町	用地交渉困難な箇所 経過観察
10	町道屋地佐志線	穴川公民館入口	道路と水路の間に柵がなく、児童が落ちそうである。	柵の設置	町	歩道については、ガードパイプも設置され、十分な幅が確保されているため、危険度は薄いと判断
11	町道田原線線	バイクセンター近く交差点	道路と水路の間に柵がなく、児童が落ちそうである。	柵の設置	町	道路幅員等も狭く、設置は困難 経過観察

【鶴田小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	国道267号線	歩道上部の法面崩落	通行規制(通学指導)	法面復旧工事	県	平成28年度 法面復旧工事 (対応済)
2	国道267号線から旧流水小へ入る道路	国道267号線から旧流水小へ入る道路左側	児童の通学路であるが長い区間側溝に蓋がない。	側溝への蓋版布設	町	平成30年度 (蓋版布設済)
3	町道宮原坂線・町道鶴田中学校線	神子橋から旧鶴田中学校まで	車道と歩道の区画が明確でない	学校再編を前に通学路として歩道の確保やガードパイプ及びカラー舗装等の整備	町	R4年度(対応済)
4	国道267号線	あさくま浄化槽前	横断歩道が消えている。	横断歩道の引き直し	町警察	R5年度(対応済)
5	国道267号線	津曲理容店(鶴田3452)入口付近の側溝	蓋はないが柵は有る 低学年の児童が下校途中にのぞき込む時がある 大雨時の増水時が心配される (津曲理容店のご主人によれば 気が付いた時は注意してくださっているとのこと)	児童への下校指導	県	経過観察
6	国道267号線	福山商店～旧鶴田中学校まで	通学路としての歩道整備	歩道におけるガードパイプやガードレールの設置	県	現状等を勘案すると設置は困難 経過観察
7	町道花立線	松屋から湯田原ニュータウン	白線が消えている。	停止線、白線の引き直し	町警察	停止線設置の基準に該当しない 経過観察
8	町道菅元線	代替道路	町道湯田原停車場線の代替道路が凸凹している。草が生い茂っている。	舗装や草刈り等	町	草刈り等については、伐採対応済み 舗装については、経過観察

【柏原小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	鶴田紫尾定之段線	町営住宅前農協前	路面が荒廃している。降雨時の排水が悪く、児童へ水ハネがある。	舗装補修	県	平成27年度 舗装補修工事 (対応済)
2	町道種子田線	諏訪下の用水路	柵がなく危険	柵やガードレールの設置	町	平成29年度 柵設置工事 (対応済)
3	進入道路	柏原クランドの道路	路面が荒廃している。降雨時の排水が悪く、児童へ水ハネがある。	舗装補修	町	平成30年度 舗装補修工事 (対応済)
4	町道下手線	小路下手の用水路	柵がなく危険	柵やガードレールの設置	町	令和3年度完了
5	県道397号線	山之口商店前の横断歩道	横断歩道の端に段差があるため、転倒の危険がある。	歩道と横断歩道との段差解消	県	令和3年度完成
6	国道267号線の脇	大願寺	ため池があり危険(一部柵有り)	柵の設置	県	池は私有地のため所有者での対応が望まれる
7	国道267号線	大願寺	歩道の段差やガードレールがなく危険	ガードレール設置	県	現状等を勘案すると設置は困難 経過観察

【求名小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	求名交差点～薩摩中学校 県道396号線	岩倉建設近くの歩道の柵	歩道の柵が破損している。柵が落ちそうで危ない。	柵の修理	県	平成30年度柵の修繕（対応済）
2	国道267号線 求名町旧道	竹之内宅と錦光保育園との間	橋の袂付近に柵がないため、転落の危険がある。	柵やガードレールの設置	町	令和元年度完了（対応済）
3	国道267号線 求名町旧道	稲富神社の旧道入口から竹之内宅前付近	車道と歩道を区別する路側帯の線が消えている。	通学路としての歩道の確保（白線）	町	令和3年度完成
4	国道267号線	薩摩町求名交差点 センプラザ前	横断歩道等が消えかかっている。	横断歩道やダイヤモンドを引き直してほしい	警察	R5対応済
5	国道267号線	県道求名小川田線 入口	横断歩道等が消えかかっている。	横断歩道やダイヤモンドを引き直してほしい	警察	R5対応済
6	国道504号線	薩摩支所前信号	横断歩道・車線等が消えかかっている。	横断歩道やダイヤモンド、車線を引き直してほしい	警察	R5対応済

【永野小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	504号線(町道)(主要地方道宮之城・牧園線)	観音滝公園入口近く	事故により追突されたガードレールの袖ビームが車道に迫っている。	ガードレールまたは、袖ビームのみでも修理を行ってほしい。	町	平成30年度修繕工事（対応済）

【中津川小学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	県道黒木新地線	県道薩摩郡答院線との丁字路から約0.8km	道幅が狭く、歩道も整備されていないため、車との距離も近く危険。	道路幅員の拡幅 カラー表示 スピード抑制の看板を設置	県	令和3年度看板設置（対応済）
2	県道薩摩郡答院線	県道薩摩郡答院線と北方川が交差する付近	川縁へぬける道に手すり無く、足下も見えづらいため落下の危険。	落下防止柵等の設置 橋梁架け替え ※走りやすくなりスピードを出す車が多い	県	平成30年度から橋梁架け替え完了（対応済）
3	県道薩摩郡答院線	県道薩摩郡答院線と北方川が交差する付近	川縁へぬける道に手すり無く、足下も見えづらいため落下の危険。	落下防止柵等の設置 橋梁架け替え ※走りやすくなりスピードを出す車が多い	県	平成30年度から橋梁架け替え完了 標識設置完了

【宮之城中学校】

番号	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策内容
1	国道328号線	屋地仲町停留所	同じ時間帯に通学車両が停車し、10分程度交通渋滞が発生している。停車車両を追い越す車両が一方通行の状態になる。停車車両に通行車両が追突する危険がある。	停車時間帯または停留所の変更	町	令和2年4月から停車時刻の変更実施 旧タイヨ一跡地を一部停留所に変更 経過観察
2	国道328号線	屋地仲町停留所付近交差点	信号機がないため、バス等が停車していた場合、横断歩行者に気付かず事故につながる危険がある。	信号機の設置 停車時間帯または停留所の変更	町 警察	令和2年4月から交通安全指導員の配置 新たな信号機設置は難しい。 開花観察
3	町道高校通り線	田原団地への入口付近	中学校生徒送迎の保護者と思われる車両のスピード出しすぎで危険	ハード整備が難しいなら、スピードを出さないような注意喚起ができないか	町	地域への注意喚起や学校安全指導実施を行い経過観察